

1枚

各位

福島での本日のマスコミ対応について情報共有いたします。
(9時~レク)

東京電力株式会社

以下、転送

=====

8/1 (月) 9時定例レク概要

【説明内容】

<資料訂正について>

- 7月31日の「福島第一原子力発電所の状況」の一部訂正およびお詫びについて

①プラント関連パラメータ (8月1日 6:00現在) 【口頭説明】

②プラント状況・本日の作業予定等について【口頭説明】

<1号機>

- T/B地下、トレンチ立坑たまり水の水位について
- SFP代替冷却設備設置工事について
- R/B地下階の水位について
- 建屋カバー設置工事について

<2号機>

- トレンチ立坑、T/B地下階たまり水の水位について

<3号機>

- トレンチ立坑、T/B地下階たまり水の水位について

<4号機>

- T/B地下階のたまり水の水位について
- SFP循環冷却系の本格運転移行について

<6号機>

- T/B地下階たまり水の仮設タンクへの移送について
- 仮設タンクからメガフロートへのたまり水移送について

<集中RW>

- プロセス主建屋の水位について
- 雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について

<使用済燃料共用プール建屋>

- 滞留水の移送継続について

<水処理設備>

- 第二セシウム吸着塔(サリー(東芝))について
- 水処理システムの運転について(ベッセル交換予定)

<その他>

- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- 港湾関係施設改修工事について
- 大型タンク設置作業について
- 1~4u取水口付近、杭打ち作業について
- 2FのMP点検について

【主な質疑】

- Q. 1u建屋カバー部材の搬入状況は。
A. 発電所には入港しているが、まだ時間までは分からない。
- Q. 4uのSFP水温の下がり具合は予定通りなのか。
A. 計算上の下がり具合よりは早いですが、外気も下がっているのが特に異常という訳ではない。気温の上昇に伴い緩やかになると思う。

以上

小野 朝夫

8/1 17:45 FAX

東京電力株式会社 手許資料

NZSA 抄

← 管内 運送管理

1枚 非管理×7
8月1日 福島地域支援室における15時定例レク概要をお知らせします。

8/1 (月) 15時定例レク概要

【説明内容】

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ
(8月1日 午前10時現在)」【資料配布】
- ②福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータについて
(8月1日 12:00現在)」【口頭説明】
- ③滞留水処理分析結果シート【資料配付】
- ④サイトバンカ・プロセス主建屋位置関係図【資料配付】
- ⑤福島第一サーベイマップ(平成23年7月31日 19:00現在)
【資料配付】
- ⑥本日の作業状況等について【口頭説明】
 - 第二セシウム吸着装置(サリー)について
 - ・本日夕方～通水試験開始、
 - (水張り→リークチェック→通水試験(健全性確認)、
 - 通水試験は5日間程度→保安院への報告→試運転
 - 本格運転)
 - 雑固体廃棄物減容処理建屋からプロセス主建屋への滞留水の移送について
 - 循環型海水装置について
 - 水処理装置、淡水化装置の累積処理量について

【主な質疑】

- Q. サイトバンカ建屋の地下水は、以前線量測定したことはあるのか。
- A. 測定していない。

- Q. サイトバンカ建屋の水量はどのように測定したのか。
- A. 線量を測定した際に水位を確認した。

- Q. サイトバンカ建屋は防水処理はしているのか。
- A. 6月上旬に止水処理を実施している。

- Q. サイトバンカ建屋への水の流入の可能性として考えられることは。
- A. 移送ホースからの漏えいであればホースを取り替えば良いが、配管や電線管等からの漏えいであると、止水をやり直す必要がある。また地下水からの流入であるとそもそも建屋の水が漏水していることになるが、日々分析している集中廃棄物処理施設周辺のサブドレンの核種分析結果の値に変化はなく、地下水からの漏えいではないと思われる。

以上

1枚

各位

福島での本日のマスコミ対応について情報共有いたします。
(15時30分~レク)

東京電力株式会社

以下、転送

=====
8/1 (月) 17時臨時レク概要

【説明内容】

- ①海側遮水壁の先行実施について【資料配付】
- ②水処理設備概略系統図・蒸発濃縮装置写真【資料配付】

【主な質疑】

- Q. 既設護岸から遮水壁までのおおよその距離はどれくらいか？
もしわかったら、教えてほしい。
- A. 確認でき次第、お知らせしたい。
なお、埋立部分の面積は、約1.5万m²。
- Q. 遮水壁の材質は、何か？
- A. 鋼管矢板の材質等、詳細のスペックは、現在検討を進めて
いるところ。現時点では、お答えできる段階にない。
- Q. 淡水化装置（蒸発式）の処理量は、5台合計で250トンとの
ことだが、詳細の内訳を教えてください。
- A. 東芝 80m³ × 2台
AREVA 12.7m³ × 1台、27m³ × 1台、52m³ × 1台

以上

8月1日 福島地域支援室における20時定例レク概要をお知らせします。

官邸、NISA到任、アズキ、ケール

8/1 (月) 20時定例レク (本日は20時10分) 概要

【説明内容】

- ① 福島第一原子力発電所における作業者証発行に関する経済産業省原子力安全・保安院からの注意文書受領について【資料配付】
- ② 福島第一原子力発電所敷地内における
 - ・ 空気中の放射性物質の核種分析の結果について (第百二十九報)
 - ・ 福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出について (第百三十一報)
 - ・ 福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の核種分析の結果について (7月31日採取分)
 - ・ 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

～～ここで、一旦質疑の時間を設けましたが、質疑はありませんでした～～

③ 本日の作業状況、明日の作業予定等について【口頭説明】

- ◎ 線量率 10 Sv/h の確認について
 - ・ 1u2u 主排気筒底部の非常用ガス処理系配管結合部付近で、高線量の線源があることを確認した。
 - ・ 3m離れた位置で測定、測定位置の線量率は、40 mSv/h。
 - ・ 線源から2m地点は、それぞれ 100 mSv/h、85 mSv/h、70 mSv/h。
 - ・ 当該箇所に入立禁止表示を設置。今後、遮へい等を検討・作業予定。(本日配付のサーベイマップにて、当該箇所の位置を説明。)
- ◎ サイトバンカ建屋のたまり水について
 - ・ 水量は、約70トンではなく「約700トン」。
 - ・ 水位の測定は、水圧式の水位計。
 - ・ 表面線量は、12 mSv/h。
 - ・ 水位は、本日 11:00 で床上約59.2cm。上昇傾向にある。

<水位について>

- 1～4号機 T/B 地下階水位について
- 1～3号機 トレンチ立坑水位について
- 1号機 R/B 地下階水位について
- プロセス主建屋水位について
- 雑固体廃棄物減容処理建屋水位について

<1号機>

- SFP 代替冷却設備について
- R/B カバー設置工事について

<4号機>

- SFP 温度について
 - ・ 熱交換器入口温度で測定を行う。17:00 は 49℃。
 - ・ ちなみに、8:00 は 53℃。(従来で計測した8:00 は 63℃)
 - 温度が下降するにつれ、計測場所の違いによる誤差は減少。

<その他>

- キュリオンのペッセル交換について
 - ・ フラッシングなしで、3塔交換する。明日は、交換予定なし。
- サリーの吸着装置について
 - ・ 17:00 より通水試験開始。(5日程度)
- リモートコントロール重機でのガレキ撤去について
- 港湾関連施設の改修工事について
- 大型タンク設置作業について

④ 17:00レクで受けた質問の回答について

- ・ 既設護岸から遮水壁までの距離について。
 - 約10m。
- また、鋼管矢板の接続方法について、検討中である旨を補足。

⑤ 福島第一原子力発電所の状況【資料配付のみ】

【主な質疑】

- Q. 10 Sv/h の線源が何であるか、想定できることはあるか？
- A. ベントの影響も考えるが、現在原因について調査中。
- Q. 線源は、液体なのか？気体なのか？
- A. 基本的には、気体を通るライン。どちらであるか、現時点では

はっきり申し上げられない。

Q. 線源は、当該箇所の外側なのか？内側なのか？

A. 外側であれば、周辺の地面も高くなるはず。(線源は)内側である可能性が高いと考える。

Q. 高線量率を確認したことによって、今後の作業に影響はないか？

A. 遮屋カバー設置において、干渉することもないと考える。
当該線源に影響されるような、この周辺での作業というのは、特に思いあたらない。

以上